

## 次期総合計画の策定に係る各種審議会や委員会でもいただいた御意見の概要

### 1 会の名称

平成 30 年度第 2 回いわて女性の活躍促進連携会議 女性の就業促進部会

### 2 県側出席者

商工労働観光部

政策地域部政策推進室

### 3 開催日時

平成 30 年 10 月 25 日（木）13：30～15：00

### 4 主な御意見の概要

- 長期ビジョン「岩手は今」の現状認識について  
県が把握しているデータを使って作成しているとのことであるが、犯罪の状況等、現状と違いがあるように思われる。現在のものではなく、過去のデータに則った分析であることを考慮して、現状の認識・把握はした方が良いと思う。
- 若者の幸福感について  
若い人たちは「自分が幸福なのか」ということ自体を考えていないのではないか。計画で掲げる「幸福」が、「自分のこと」という実感のレベルまで落ちないのではないか。
- まちづくりについて  
若い女性が県外に出て行ってしまうのが課題であると思うが、それは仕事というよりは岩手に住む魅力がないからではないか。「若い女性が住みたいまちづくり」という視点も大事なのではないか。  
一方、都会で子どもを育てきれずに地元に戻ってくるケースもある。孤立していないかなど、そのような方々の幸福も意識してコミュニティを整えていってほしい。
- 移住・定住について  
他県では古民家を改装して提供するなどして、それがインセンティブになっているところもあるが、短時間でも社会と関わりたい人のために、住まいだけでなく仕事の提案もあるといいのではないか。  
U・I ターン等の記載があるが、配偶者の転勤で移住した人などから「都会じゃないからいい。安心。」という声もあるので、そういう人達の声アンケートなどで拾い上げるのも良いのではないか。
- 意見聴取の方法について  
意見聴取はどのように行っているのか。困っていたり、悩みを持っているのは若者、女性が多いと思うので、聞きに行くようにしてほしい。